

# ながみね

離任式号



## 浅井 真司 先生(大府市立共長小学校へ)

日間賀中を去るにあたって、3つの感謝を伝えます。まずは、生徒の皆さんへ。何事にも一生懸命で心豊かなみんなと一緒に過ごせてうれしかった。次に島の人たちへ。協力的で心の温かい人ばかりでした。そして、自分の家族へ。単身赴任という形で3年間やってこられたのは家族の協力あればこそ。みんなも家族や周りの人への感謝を忘れないようにしてください。



## 岩瀬 祐介 先生(大府市立東山小学校へ)

たとえ、どんなにお金を積まれても、島で過ごした日々の思い出を消し去ることはできません。それはやはり「人」だからだと思います。日間賀を離れてしまい、自分の帰る場所が一つなくなってしまうみたいです。厳しく指導をしたこともあったけれど、それが今後の人生に生きてくれるなら幸いに思います。ありがとうございました。



## 竹内 京子 先生(知多市立知多中学校へ)

本当にあっという間の3年間でした。今までいろんな学校で務めてきましたが、これだけ生徒が温かく素直で、保護者の方がしっかり支えてくださったのは、日間賀中だけです。

島の温かい環境で、愛情深く育てられたみんなは、本当にいい子たちでした。皆さんありがとう。



## 加藤 健斗 さん(阿久比町立南部小学校へ)

事務職員として、ずっと職員室にいたからこそ言えるのは、日間賀中の先生たちはいつも生徒のことを思いながら仕事をしている、ということです。そんな素晴らしい先生方と働けたことを誇りに思います。

皆さん、日間賀中の先生たちの指導のもと、大きく成長してってください。



## 岸野 悠佳 先生(東海市立富木島中学校へ)

日間賀中のみんなのことがとても気にかかりますが、この子たちならきっとこれからも大丈夫、という安心感もあります。

生徒の皆さんの協力し合う姿、思いやるあふれる行動、楽しそうに過ごしている姿を見ていて、日間賀の子どもたちは本当に家族の愛情を受けて育ったんだな、と感じています。ありがとうございました。

